



アセトニト問題解消！

現在、深刻化して来ておりますアセトニトリル不足の問題にアジレントがStep by Stepの解決策を提案します。

アクリロニトリルの生産減ともない、アクリロニトリルの生産過程で生成されるアセトニトリルの供給量減少がHPLC分析に深刻な影響をもたらしています。現在世界中のクロマトグラファーが移動相の調達に支障をきたしています。

Agilent Technologiesは、この『アセトニトリル問題』を解決するための様々なLCカラムソリューションやHPLCハードウェアテクノロジーを持っています。

お客様の状況に応じた最適なご提案、コンサルタントができます。



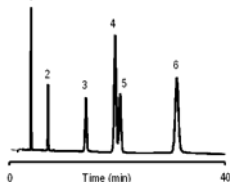
アセトニトリルの使用量を削減したい

カラムの内径を細く

ソルVENTセーバー
カラムの使用

SB-C18

4.6 x 150 mm, 5 μ m



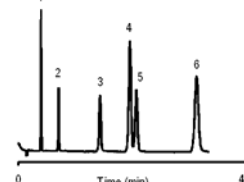
流速: 1.0 mL/min
注入量: 3 μ L
検出器セル容積: 8 μ L

移動相消費: 31mL

アセトニトリルの使用量を
52%削減

Solvent Saver SB-C18

3.0 x 150 mm, 5 μ m



流速: 0.5 mL/min
注入量: 2 μ L
検出器セル容積: 8 μ L

移動相消費: 15 mL

移動相: 20% アセトニトリル: 80% ケン酸/リン酸 pH 2.6

サンプル: 抗菌剤 1. Sulfamerazine 2. Furazolidone 3. Oxolinic acid 4. Sulfadimethoxine 5. Sulfaquinoxoline 6. Nalidixic acid

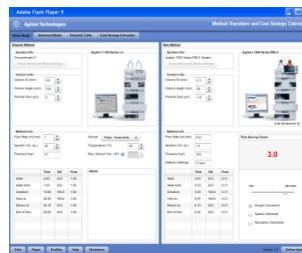
充填剤の粒径を小さく、
カラムの長さを短く

メソッド変換ソフト
の利用



HPLCメソッド変換ツール

Agilent 1100/1200 LCをご使用中
であれば、メソッド変換ツールで
4.6mm ϕ カラム \rightarrow 3mm ϕ カラム
粒径5 μ m \rightarrow 3.5 μ m \rightarrow 1.8 μ m
へ分析条件移行が簡単に行えます。



カラム内径 4.6mm \rightarrow 2.1mm
充填剤粒径 5 μ m \rightarrow 1.8 μ m

HPLCメソッド変換ツールのCD
(RRLC CD日本語版[第3版])は
無料で配布しております。
お気軽に弊社までご請求下さい。



Agilent Technologies

メタノール等、他の溶媒への置き換えたい

新規にHPLCを購入し、
溶媒をメタノールに変更したい

Agilent 1120 + ZORBAX RRカラム
ZORBAX RRHTカラム

Agilent 1120 LCとZORBAX RRカラムの組合せにより、LC購入のイニシャルコストは抑えつつ、ランニングコストを劇的に削減にできます。

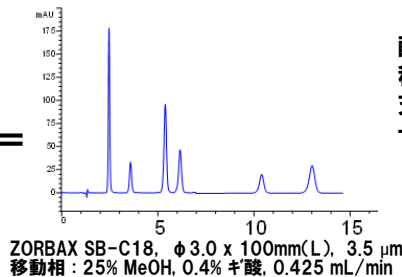
配管は400Barと十分な耐圧を有し、移動相をメタノールに変更したり、カラム充填剤の微細化によるカラム圧の上昇に十分対応できます。



Agilent 1200 HPLC



ZORBAX RRカラム



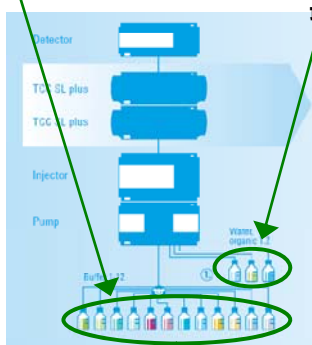
従来法に比較して

- ・ 移動相消費: 約80%削減
- ・ 分析時間: 約60%短縮 (RRカラム使用の場合)

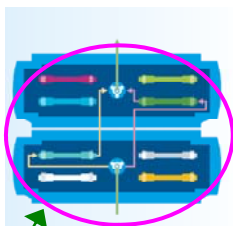
メソッドを自動で再検討

Agilent 1200 LC
メソッド開発ソリューション

最大12種類の緩衝液を選択可能



最大3種類の有機溶媒を選択可能



最大8種類のカラムを選択可能

Agilent LCメソッド開発ソリューションはバルブによるスイッチング機能を駆使して、LCの分析メソッドを自動で開発するシステムです。最大228もの分析条件で最適な分離を探し出します。

もし既にAgilent 1100/1200 LCシステムをお持ちであれば既存モジュールを利用してシステムの構築が可能となり、イニシャルコストの削減も可能です。

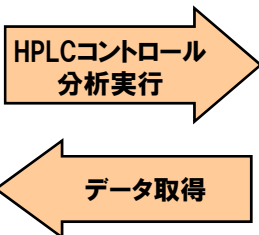
- ・ 最大228条件の設定
- ・ 自動スカウティングが可能

分析メソッドを自動で作成

Agilent 1200 LCシステム +
ChromSword、AutoRobust



ChromSword社
ChromSword Auto 3.5
AutoRobust



Agilent 1200
HPLCシステム

Agilent 1200 LCシステムとChromSword社のChromSword Auto、AutoRobustを組み合わせることにより、LC分析メソッドを自動で開発し、その頑健性を自動で評価する非常にパワフルなLCメソッド開発ツールが出来上がります。

メソッドの自動開発: ChromSword Auto 3.5
頑健性の自動評価: AutoRobust

アジレント・テクノロジー株式会社

本社/〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1

●カスタマーコンタクトセンター フリーダイヤル 0120-477-111

※製品仕様は予告なく変更する場合があります。

<http://www.agilent.com/chem/jp>